

公立はこだて未来大学 特別講演会

素数ゼミの謎

問

素数「13」と「17」をめぐる
生命の神秘を解明せよ



なぜ発生周期が素数なのか。
謎に迫れば氷河期にたどり着く？
自然界、生命界に潜む
様々な数理の不思議に迫ります。

2015

7/2 (木)

18:30~20:00 (開場18:00)

- 会場 公立はこだて未来大学 講堂
- 定員 200名 / 当日先着順で会場にて受付
- 講師 吉村 仁 静岡大学工学部教授

入場無料

事前申込不要

[お問い合わせ]

公立はこだて未来大学 社会連携センター TEL:0138-34-6549 (平日9:00~17:00)



公立はこだて未来大学
FUTURE UNIVERSITY HAKODATE



素数ゼミといわれる、13年、17年周期で大量発生し、数週間だけ鳴き交わしたのち死滅するセミがいます。講演者の吉村仁さんはその謎を世界で初めて解明し、話題となりました。本講演会では、素数ゼミをはじめ、これまで自然界、生命界に潜む様々な数理の不思議を探究してきた吉村さんが、生き物と数理の深い関係について、またわれわれ人間は数理とどうつきあい生きていくべきかを語ります。

公立はこだて未来大学 特別講演会

素数ゼミの謎



吉村 仁 (よしむら じん)

1954年生まれ。ブリティッシュ・コロンビア大学研究員、インペリアル・カレッジ個体群生物学センター研究員、千葉大学客員教授などを経て、静岡大学工学部教授およびニューヨーク州立大学併任教授。数理生態学が専攻で、進化理論を研究。素数ゼミと称される、13年、17年周期で大量発生するセミの謎をはじめ、さまざまな動物の行動を進化的な数理モデルで解析し、多くの研究論文を発表している。